

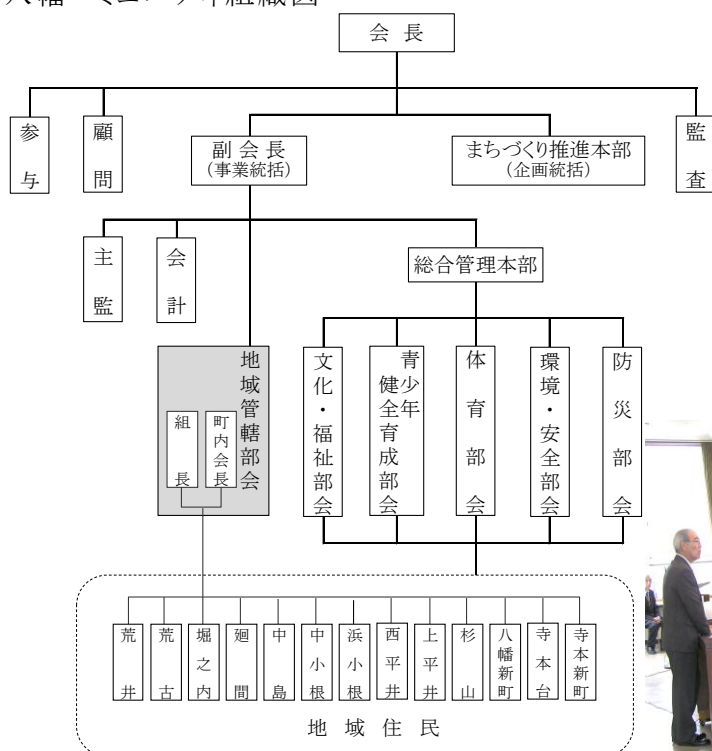
25年度回顧特集号

第 7 8 号
平成26年9月10日発行 八幡コミュニティ
責任者 早川義一 TEL 32-0144
印刷 八幡コミュニティ
編集 総合管理本部

やわたコミュニティ

平成25年度 組長・町内会長の
活動した1年を振り返って!?

八幡コミュニティ組織図

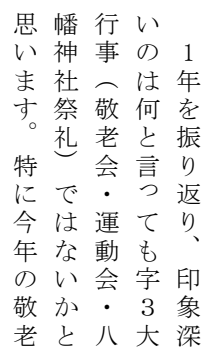
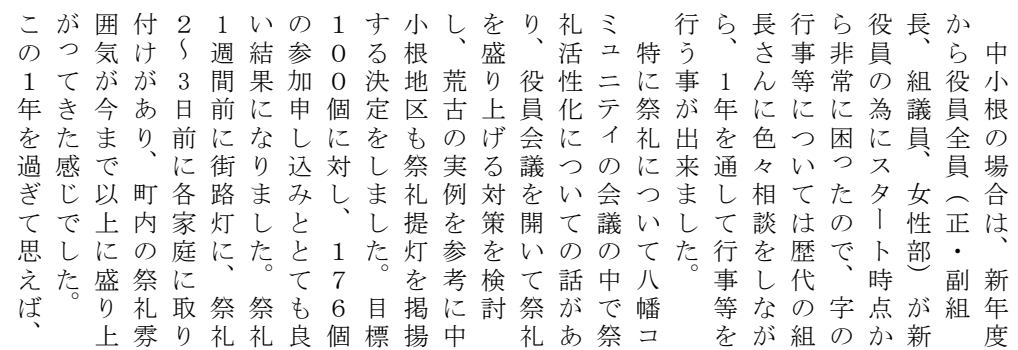
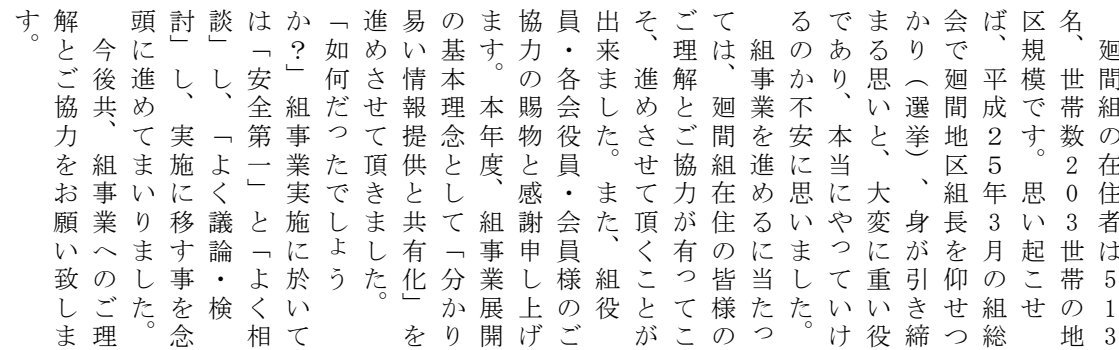


八幡コミュニティの運営組織を左下の図に示します。ご承知のとおり図の地域住民の枠内を見ていただいて分かるように、左端の荒井から始まって寺本新町まで十三の組と町内会が自

治会活動を展開しています。これら各々の地域責任者が組長・町内会長であり、コミュニティの組織では地域管轄部会に所属しています。みなさんの任期は一年と決められていますの

で年度ごとに新しい組長・町内会長が十三人誕生することになります。平成二五年度を担当したみなさんは、各組・町内会の諸行事を滞りなく完遂させ二六年度へと無事バトンタッチし、今年度も早半ばを迎えようとしている。今、安堵の胸をなでおろしているのではないかと思います。そこで本特集号では、数々の思い出を刻んだ一年間を振り返っていただくことにしました。





杉山

組長 石井常雄

昨年4月に組長という大役を仰せつかり、行政とのパイプ役や八幡コミュニティとの連携、地区の安全・安心・明るく住みやすい街づくり等々、果たすべきことは多々あるにもかかわらず、どれも不十分なままである・・・幸いにも各種行事や自治会活動には班長さん方の献身的な取り組みと地区役員や諸先輩方の格別なご理解とバックアップ

により、大過なく1年が過ぎました。

今までは地区の付き合いや地域のイベントに参加することもなく暮してきたが、この1年、組長を務め、活動を通して多くの方々とお会いする機会に恵まれ、いろいろと経験できたことを今となつては嬉しく思い、人生の財産（宝）であると思えるようになりました。このような経験をさせてくれた皆様「ありがとうございました」。

八幡新町
町内会長

齋藤富雄

あみだくじでハズレを当て？町内会長となり・・・不安と重圧に押し潰されそう

になりながらスタートしたのですが、各字の組長・町内会長の方々としんどくも楽しみながら1年間、行事をこなして皆さんとかなり親睦が深まりました。

この大役を引き受けてなければ一生体験する事がなかったであろう事も経験させて頂き感謝しています。特に八幡神社の神殿の中でご祈祷を受けた事、法海寺の本堂の中で何百年も昔の仏像を間近に拝見したり、

寺本台
町内会長

前田眞

盆おどりでは浴衣を着て踊ったり、全て貴重な経験となり忘れられない思い出です。

区長、副区長、各組長・町内会長そして八幡区の皆さん、1年間ありがとうございました

寺本台地区の活動の特徴として、八幡コミュニティの一員としての「運動会」「盆おどり」「八幡神社祭礼」の参加はもとより、独自の「寺本台夏まつり」があります。昨年は、星空のもと、種々の催しや屋台も



あり、近在の老若男女が集う一番の賑わいでした。

「夏まつり」の意義を問う意見もありますが、三世代が集い交流を拓ける場所として、今後とも継続して

いつて欲しいものです。現在、寺本台も他の地区と同様に高齢化が進んでお



り、運動会の選手集めには苦勞しましたが、今後来るであろう災害に対して、地域住民の結束が今以上に必要だと感じました。

コミュニティ活動・町内会の活動に皆様のご理解とご協力を、なお一層お願いします。

寺本新町
町内会長

林 昭一

この1年町内会長をさせていただきまして、いろいろ勉強させていただきました。町内に於いては、夏祭り（盆おどり）、運動会、八幡神社秋の大祭、を三五行事と銘を打ち、各実行委員会を結成し役割を決め、各行事に望みました。各実行委員会はしっかりと計画実行していただきました。

夏祭りには子供達も多数参加してもらい、運動会においては総合優勝、子ども会リレーは準優勝と格別の成果をだしていただき、秋の大祭には花車を久しぶりに出させていただきました。

本当に身に余る光栄でした。そのおかげにて、コミュニティにも力が発揮できました。町内会の皆様、役員の皆様、役員の奥様には感謝しきれません。

組長・町内会長のみなさん、一年間ご苦勞様でした。

